

北海道高等学校定時制・通信制パワーアップ事業報告書〔令和4年度（2022年度）〕

学校名	北海道苫小牧工業高等学校	(定)・通)	校長名	諸 橋 宏 明
所在地	北海道苫小牧市字高丘6番地22			

(令和4年(2022年)5月1日現在)

学 年	1年	2年	3年	4年	合 計	教 員 数 (校長・教頭を除く)		
生徒数	男	10	11	12	9	42	教 諭 20	
	女	2	3	3	1	9		養護教諭 1
	計	12	14	15	10	51		合 計 21
学 級 数	1	1	2	2	6			

協力校	北海道 高等学校	(全・定・通)	校長名	
協力校	北海道 高等学校	(全・定・通)	校長名	

	(実践研究課題)	(実践研究の実施内容)
実践研究の実施概要	<p>ア 特別な教育的支援を必要とする生徒への指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別な教育的支援を必要とする生徒への指導の充実</li> <li>特別な教育的支援を必要とする生徒の支援体制の構築</li> <li>その他、特別な教育的支援を必要とする生徒への指導の充実に資する取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定時制工業技術科におけるものづくりを通じたキャリア教育の充実に取り組む。</li> <li>特別な教育的支援を必要とする入学前の子どもたちとその保護者からの情報収集及び本校からの情報発信について取り組む。</li> <li>支援委員会と中心とした校内支援体制づくりについて取り組む。</li> </ul>
成 果		<ul style="list-style-type: none"> <li>若者サポートステーションやとまこまい子ども若者なんでも相談案内「KOWAKA」と連携することにより、本校の状況等を広く外部に周知することができた。</li> <li>中小企業家同友会との連携により本校の系統的なキャリア教育を実施していくための土台作りができた。</li> <li>特別支援に関わる校内研修を実施し、教員の特別支援に関わる知識の向上を図るとともに校内支援体制づくりを積極的に進めていくための共通理解を図ることができた。</li> </ul>
実施上の課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>将来を見据えたキャリア教育の実施及び企業とのマッチングやアルバイト支援に関する校内の体制を整える必要がある。</li> <li>コミュニケーション能力の向上を目指した取組の実施</li> </ul>
事業実施による成果の普及状況	定時制通信制パワーアップ事業研究協議会にて成果を発表	
その他特に記載すべき事項		